



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

学校SDGs普及委員会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

MIRAI Map (未来マップ) の授業は、
3冊のワークブックを使います。



STEP 1

夢を描いて行動しよう

STEP 2

自分をまるごと愛そう

STEP 3

対話を通してつながろう

地球よし→社会よし→自分よし→まわりの他者よし。
4つの視点で未来を描きます。

2030年・未来の『夢』を描いてみよう

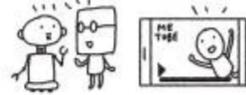
地球

SDGsの何番に興味がある？
それはどうして？ 2030年にどうなっていてほしい？



社会

どんな大人になりたい？
2030年にしている仕事やボランティアはなに？

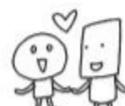


MIRAI map



自分

どんな暮らしをしている？
2030年に住んでいる“夢”の家は？ 持ち物・趣味はなに？



他者

まわりの人との関係は？
2030年に、親・恋人・友だちと、どんなことをしている？

子どもたちの
生きるチカラを
応援するプログラム。

1~6までのワーク
を自由に選んで、
組み合わせたり、
続けて取り組むこ
とができます。

ワークブックは、
無料です。

オンラインでも
ワークショップを
開催しています。

2030年の地球は
どんな世界かな？
イメージしたら、
理想の社会をめざ
して、今できるこ
と、興味のあるこ
とは？
未来の自分と社会
を想像してみよう！
あなたは、だれと、
何をしている？
どんな暮らしをし
ているかな？

描いていくと、
そこに、あなたの
未来が見えてくる！

夢×SDGs=MIRAI Mapは、4つの視点で夢を描きます。まずは、「地球よし」。SDGsの〇番に興味があるのはなぜ？どんな地球が理想？ 続いて「社会よし」。大人になった自分は仕事を通じて社会とつながっている！どんな仕事で社会に貢献しているかな？ 続いて「周りよし」「自分よし」。大人になった自分はどんな暮らしをして、まわりの人とはどんな関係だろう？



1時間目 ひふみコーチング&アサーション

嫌なことは嫌 (NO)、嬉しいことは嬉しい (YES) と、自分の感情を相手に伝える”さわやかな自己主張”アサーション。続いて、今日の自分を色に例えると何色? (①)、来年の今日は何色になっていたい? (②)、そのために何をする? (③) の順番で質問する”ひふみ①②③コーチング”をゲーム形式で学びます。



2時間目 自分を知る This is me ①

夢を描く準備は、自分を知ること。「好き」「得意」「強み」「興味」の4つの視点で自己分析をします。This is me.これが私!世界でたった一つ、唯一無二の命であることをお互いに確認します。



3時間目 みんなを知る SDGsで対話する

「私は、SDGsの〇番と〇番に興味がある。なぜなら・・・」SDGsの17のゴールはどれも大切なものですが、特に興味があるのはどれでしょうか?なぜ、興味があるのでしょうか?まるくなって座り、対話をします。



4時間目 夢を可視化する MIRAI mapづくり

大人になると、仕事を通じて社会とつながります。仕事は夢をかなえる手段です。

「問題や課題を夢で解決する」「今、世の中にないものは自分がつくれればいい」という視点で未来の夢を描きます。



5時間目 夢を発表する This is me ②

夢の発表は、誰でもドキドキします。なぜなら、「否定されるかもしれない」という怖さを感じるからです。でも、勇気を出して発表してみると、「いいねー(^)o(^)」の声と、クラスメイトや先生が笑顔で応援してくれる!!!この体験が、夢の実現を応援してくれます。



6時間目 行動する This is me ③

描いた夢をかなえるために、次の5つの行動をします。1. SDGsについて調べてみよう。2. 地球の声を聞いてみよう。3. 自分が役に立てることを考えよう。4. 地球が喜ぶことをしよう。5. 自分のことを、大切にしよう。